

法人会ニュース

# そうそう

第 9 号

発行所  
相馬市中村字桜ヶ丘71  
(株)相双法人会  
発行人  
会長 酒井利治  
編集  
広報委員会  
発行月日  
平成10年12月30日



大自然と野鳥のさえずりに包まれて

## 坂下ダムと日隠山

毎号の表紙は、各支部の自慢の風景・祭り・ながめ等を載せご紹介します。

支部自慢コーナー

### ⑨ 大熊町

鮭の遡上で知られる熊川の支流大川原上流にある坂下ダムは、春には桜が湖面をおおい、秋には周囲の山々の紅葉を色鮮やかに映しだします。

ダムでは、ヘラブナ、コイ、ワカサギ、ブラックバスの釣りが楽しめ、さらに上流では溪流釣りも楽しめるとあって、休日には多くの太公望で賑わいます。また、秋には、いも煮会に集まった人達が舌鼓を打っています。

さらに、標高601・5mの日隠山への登山道は、坂下ダムから整備され、大自然と野鳥のさえずりに包まれた2時間30分の気軽な登山が楽しめる、登山道の途中には、福島の名水100選に選ばれた参詣清水があり、登山者の喉を潤してくれます。

また、数ある阿武隈の山々の中で、国土地理院の一等三角点をもつ山は6座ありますが、日隠山はその1つです。



# 「税を知る週間」

.....

11月11日(水)から11月17日(火)までの1週間にわたり、恒例の「税を知る週間」の行事が実施されました。これは国民の皆さんに「税」を理解していただくのと毎年実施されているもので、税務署を中心として地方公共団体や法人会及び納税貯蓄組合等関係団体の協賛で行われました。

.....

## 優良申告法人 表敬式



法人会関係の行事は、11日(火)にシテイプラザ相馬において優良申告法人の表敬式が行われたほか、さまざまな行事が開催されました。本年、優良申告法人として表敬されたのは浪江支部の(株)原田時計店(代表取締役 原田雄一氏)で、今回で2度目の表敬となり、森税務署長から表敬状の伝達を受け、感慨を新たにするとともに今後最適申告と期限内納付を誓っていました。

## 優良申告法人 表敬状を いただいで

(株)原田時計店

原田雄一

税を知る週間の初日に、今年度の優良申告法人表敬状を森署長様



## 納税表彰式

また、翌12日には光陽会館において納税表彰式が行われ、法人会では相馬支部の桜井興業(株)(代表取締役 桜井文博氏)、飯館支部では(株)英工務店(代表取締役 高橋英明氏)が、納税意識の高揚に多大な貢献をしたことで同じく森税務署長から表彰状の贈呈が行われました。



より頂戴致しました。平成4年度父の代にはじめていただきましてから早いもので6年になります。あの頃から比べますと、世の中も

不況の風が一段と厳しくなり、私共の会社も業績が悪化しておりますのに、このような栄えある表敬状をいただくことができ、本当に恐縮しております。ただ、亡父に表敬状をいただけただけ報告をできたことが嬉しく、挨拶の中でもおべ

させていただきましたが、今後は

このような荣誉にお応えするため決意を新たに、納税制度の推進と納税意識の高揚に一層努力していきたいと存じます。

また、これまでずっと経理をご指導いただきました共栄会計事務所(福山先生はじめ)の伝達式にご出席いただきました皆様から感謝申し上げます。

★ ★ ★ ★



第二回会員親善ゴルフ大会

73名が参加!!相馬支部優勝

去る11月17日第2回目の会員親

善ゴルフ大会が鹿島カントリーク

ラブにおいて73名が参加して盛大

に開催されました。

午前8時、松本定雄実行委員長

の挨拶のあと菅野萬正競技委員長

からルールの説明があり、酒井利

治会長、桜井文博、熊川喜八郎、

松本定雄3副会長が始球式を行い、

3ホール分かれてスタート。本年

は支部対抗戦ともあって、各支部

ともメンバーを取り揃えての参加

天候はうす曇り、この時期として

は暖かい気候の中解き放たれた鳥

のように各ホールに分散していき

ました。

プレー終了後、直ちに表彰式が

行われ、総勢73名の参加者に優勝



▲始球式

からB・Mまでもれなく酒井会長から商品が手渡されました。

コンペの結果は次の通りです。

【個人】▼優勝 菅野萬正(菅菅

野萬正商店)▼準優勝 周原清

(旬ビッグ)▼第3位 平沢貞昭

(株馬陵タクシー)▼第4位 柴

正勝(株ファッションシバ)▼第

5位 桜井文博(桜井興業(株))

【上位5名団体戦】▼優勝 相馬

支部(366・4)▼準優勝 双

葉支部(377)▼第3位 原町

支部(383・4)

平成12年には

全国大会を

福島県で開催



青年部会 部会長

半谷嘉津彦

私どもの青年部会は発足以来、

早いもので12年目になります。

自己研鑽はもとより、社会貢献

税務行政のお手伝い等を目的とし

て活動してきました。

いまや青年部会は県内10の税務

署管内すべてにあり、これらが県

の連絡協議会に連なり、合同での大会、研修会等を開催しております。更に、全国的には会員数44000名を越えようかという大組織になっており、6ブロックに分かれ毎年全国大会を開催しています。平成12年には福島大会ということで、着々と準備を進めているところ です。

さて、全国の青年部会は平成8年から「社会貢献活動」を行ってきました。私どもの相馬支部においては、平成9年に「チビ子相撲大会」を開催いたしました。栃東関を始め、玉ノ井部尾の力士のお手伝いをいただき、相撲はもとより、ちゃんこ鍋が、参加者・観客の皆さんに大変喜ばれました。スポーツ振興、そして親子のふれ合いに格好の一日であったと思います。それもこれも、親会、婦人会の皆様のご協力あってのことと改めてお礼申し上げます。

今、不況が蔓延し、明るい話題の少ない中、異業種の集まりでもある本会こそが、互いの企業繁栄のためにも最適であるものと確信しております。より多くの皆様の加盟をお願いし、新部会長の挨拶と致します。



# 税務行政の現状について

相馬税務署長 森 喬



制度の話をする立場にありませ

んもので、実施する立場の話、相馬税務署の税務行政ということでお話しします。アバウトに実態や概略をイメージしてご理解頂きたいため数字は言いますが、記憶してほしいというものではありません。

相馬税務署の税収は350億円です。東北52署中で16番目となっています。平成9年度の内訳で一番多いのは消費税33.9%、源泉所得税31.8%、法人税18.1%、申告所得税12.4%です。これが1年前は消費税24.4%で約9ポイント少ないのですが、消費税が3%から5%になったのが影響しています。目を向けなければならぬのは法人税が27.7%だったことです。これも約9ポイント減っていますが、これが不況の表れだろうと思います。全体として8年度は335億で、9年度は若干増えています。消費税プラ

スの影響で30億増えています。その分だけ税収の伸びとなっていますが、構成が変わったということです。

滞納ですが、3.5%が滞納で、消費税で見ると4%です。適正課税と徴収をしなければならぬので徴収に対しては姿勢を強くしています。問題もあります。消費税は売上げに対して課税されるもので、結果的に滞納となっても裏付けとなる資産がないということです。

例年きちんと税務行政を維持するため税務調査を行っています。前年度(7月～6月)に法人で、170件やっており、ほとんど修正申告を頂戴しています。源泉で68件、個人事業者で220件やっています。当初申告と修正の差額が9億5000万円もあり、源泉で5700万、申告所得の個人で1億4800万頂戴しています。調査の場合、所得と並行して消費税も調査します。法人170件のうちで消費税も該当が160件あ

り4500万円、個人も220件のうち消費税該当88件で1400万円頂戴しています。こういう調査が毎年続けられ、これがあって適正公平な課税、執行面での信頼をいただいているのだろうと思っております。

ここから手前味噌な話になりますが、調査は職員がしていますが、若い人を採用し税務職員となります。1年間税務大学で法律などを勉強しますが、ここは学校の延長で、税務署に配置されて実社会となります。知識偏重の教育はマニュアル人間として教育してきています。それが配置されて6ヵ月でマニュアル人間でなくしなければなりません。マニュアルで税務調査はできません。事業内容も問題点も全て千差万別でマニュアルでは解決できないのです。アウトラインだけのマニュアルはありますが、具体的に現場でどう見るかは個々の職員の資質となります。マニュアル人間をマニュアル人間でなくすることが組織のスタートとなります。

多分、私どもの教育はかなりきめ細かくしていると思います。調査も最初は連れていきますが、見

よう見かねで覚え、一人で放してやります。相馬税務署では女子も調査官として活躍しています。前はいませんでした。今は増えています。私どもの女子は優秀で調査結果もいい成績を出しています。

調査マンは特性もありますが、日夜研鑽しています。調査の場合、商売内容を知り、経営者の癖なども分析し、個々の管理、経営体制なども考えます。調査に行ったら「30分、できれば1時間は社長と会話しなさい」と言っています。皆さんから見れば「さぼっている」と思うでしょうが、そこが本番なのです。世間話にお付き合いをお願いします。

調査マンは実質的に全職員の約半分で、十分とはいえませんが、早い時間・少ない日数で調査をしたのでご協力願えれば有難いです。

※この記事は、11月26日原町ロータリークラブ例会での卓話から転載させて頂きました。





# 法人会の発展は 支部の活性化から

双葉支部長 松本 定雄

双葉支部、今年度の事業内容は次のようなものになります。

- ① 会員加入率70%達成目標
- ② 社会貢献活動の一環として全国海水浴場55選に選ばれた双葉海岸の清掃
- ③ 会員の研修と親睦をかねて温泉一泊による視察研修



- ④ 新春講演会として新年会
- ⑤ 親善ゴルフコンペ

これらの中で、①の加入率につきましてはは現在、相双法人会ではトップですが、退会者も出ていますので仲々厳しい状況です。最近の役員会にも諮り目標達成のため全力をつくします。②の双葉海岸の清掃につきましては去る7月17日、海開きの前日に30数名により実施、町長より感謝の言葉を頂戴しました。

③の研修視察は9月11・12日の2日間に渡り、作並温泉一泊で実施。その中で特筆すべきことは仙台国税局を訪問し後藤法人税課長さんの貴重な講話をお聞きし、続いて相馬税務署でお世話になりました早川さんと懇親会をもったことで



あります。

④⑤につきましては来春に入ってから事業になりますが、盛大に開催できますよう計画しております。

「法人会の発展は支部の活性化から」をモットーに残り少ない今年度も精一杯頑張ります。

## 鹿島支部

### 仙台北法人会との 交流視察研修会 を実施して

平成10年11月20日に支部設立以来初めての視察研修を実施致しました。場所は、他県の法人会との交流研修並びに勉強会を兼ねて仙台北法人会を訪れました。

まず、専務理事である星敏明氏より、支部活動状況報告がありました。仙台北法人会は支部がなんと32もあり、各支部において講習会やレクリエーションを行っているとのこと、当支部でも参考になることが多く、活発な意見が出されました。

続いて、輸入住宅の先駆企業である(株)セルコホームの新本副社長より「輸入住宅革命」と題したお



▲仙台北法人会との交流研修

話を聞きましたが、実際に採算ベースに乗るまでの苦労話や外国企業との付き合いの難しさを痛感させられました。又、事業化する際の注意事項等もお聞きすることができ、大変有意義な研修だったと思います。

その他、仙台市の大規模SCである「ザ・モール」を視察致しましたが、店内及び、駐車場の広さに参加者一同思わず驚嘆してしまいました。

参加者の人数は9名とやや少なかったのですが、これを契機に支部活動がより活発になれるよう、これからは鹿島支部はより頑張っていきます！



# はじめまして



相馬税務署法人課税第一部門  
統括国税調査官 菅原 勝四郎

社団法人相馬法人会の皆様、相馬税務署法人課税第一部門統括国税調査官の菅原でございます。よろしくお願いたします。

早いもので、本年の7月に着任してから半年余りになりました。相馬税務署での勤務は初めてでございますが、相馬地区は人情味があり、また、法人会は、酒井会長をはじめ役員の皆様が強力な結束力のもと、積極的に活動していると伺っており、大変心強く思っております。

さて、私は妻子を仙台に置き、単身赴任しておりますが、故郷は秋田県の鹿角市(かづのし)と言います、十和田・八幡平国立公園のおひざ元にあります。で、大変厳しい気候・風土の中で育ちましたことから、大変温暖でほとんど積雪のない当地では快適に過ごさせていただきます。

- ところで、現在、税金は国税として25種類ありますが、世界的・歴史的に見ますと、過去には様々なおもしろい名前の税金があったようです。例えば次のようなものです。
- ①「犬税」(5代將軍徳川綱吉のとき、犬収容所の費用のために集めた)。
  - ②「鮎釣税」(京都にあった税金で、村人3人ずつ交替で、天皇に献上するための鮎を釣るといふ、労働で支払うもの)。
  - ③「空気税」(フランスのルイ15世時代、イギリスとの戦費のため)。
  - ④「窓税」(戦国時代から江戸時代にかけて、窓の数に応じて税金をかけた。外国ではフランスの戸窓税)。
  - ⑤「かえる税」(中世フランスにあった税金で、領主の睡眠を妨げるかえるの鳴き声を止めさせるため、領民に水面をたたかせるもの)。

## 5頁よりつづき 富岡支部

### 「税標語」の立看板を設立

富岡支部では、11月に行われた「税を知る週間」で、住民の税に対する理解を深めてもらうため、昨年度から初めて行った立看板による「税の標語」が好評でしたので、今年度も「税に関する標語コンクール」入選作品30篇の中から「税へ託す明日の良い暮らし」を看板の標語に決め、立看板を作成



⑥「間口税」(まぐち税)といい、玄関の大きさに応じてかけた税金。この節税対策が俗に言う、うなぎの寝床)。

また、機会ありましたら、お話ししましょう。皆様にお会いできますことを楽しみにいたしております。

して富岡地区では町役場・富岡駅・大型スーパーなどに、榎葉地区では町役場・木戸駅・銀行に、広野地区では町役場・広野駅・大型スーパーに、川内地区では町役場・郵便局・JAに、それぞれ11月7日から14日までの一週間標示しました。

住民の方々から大変喜ばれましたので、来年度も実施したいと思います。

## 相馬支部

### 簿記講習会の開催

去る平成10年9月7日から11月13日の毎週月・火曜日の午前10時(正午(延べ日数20日、延べ人数260名)にかけて簿記講習会が開催されました。

この講習会は、日商簿記3級合格を目標に若竹信雄税理士を講師に迎え開催され14事業所、15名の参加申込がありました。

11月15日実施の日商簿記3級の検定試験は、8名が合格しました。





# 経営者大型総合保障制度に

# “健康体割引制度”誕生

会員の皆様におかれましては、時下ますますご隆昌のことお喜び申し上げます。平素は、法人会の福利厚生制度の推進につき、格別のご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、法人会経営者大型総合保障制度に健康体割引制度が新しく導入されました。これは、年齢によって違いはありますが、まずだれでも最大7%割引、健康であれば最大25%、さらにタバコを吸わない人には最大34%割引をするという、健康であればトクをする内容となっております。健康体割引制度は、法人会で実施された「福利厚生制度に関するアンケート」のご意見を取り入れ、導入されたものであり、私共は、この割引制度が必ず皆様のお役に立つものと自負しております。

大同生命は、合理性を求める社会の要請に応え、「生命保険は合理的な保険料で保障を提供する必要がある」と考えます。既契約者

には、現在業界最高クラスの配当で還元させていただいており、新規契約者には、低料すべきであるとの考えによるものです。また、保障に関するニーズはそれぞれ異なります。健康体割引も、10年度更新型、長期平準型、通減

型の各定期保険に適用され、平成11年1月からは、終身保険にも適用されます。ただいま、それぞれの企業でニーズにかなう保障はどのような商品か診断する「保険診断キャンペーン」を、実施しております。是非お声を掛けていただければ幸いです。

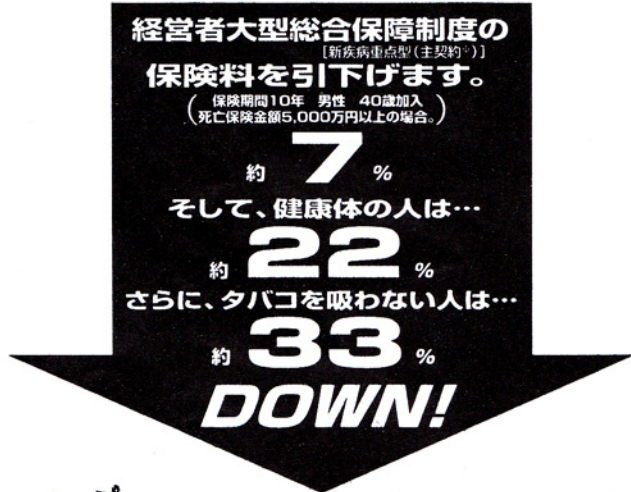
また、法人会福利厚生制度の中には、従業員さん自身の個人契約「ロングサポート」がございます。今回の割引制度は、個人契約にも

適用されますので、従業員さんの中で、非喫煙者のご紹介を賜りますようお願い致します。

個人、企業ともに、余分なものの排除、経費の節減が大きく、クロージャップされている今、生命保険も例外ではありません。保険料の負担は軽くしたいが、保障は不足のないように確保しておきたいとお考えの方、是非、この機会に見直しを含めてご検討いただきますようお願い致します。

ただ今「保険診断キャンペーン」実施中です！  
ぜひお気軽にご相談下さい。

法人会の福利厚生制度に健康なあなたがトクをする。保険料の割引制度が、誕生しました。

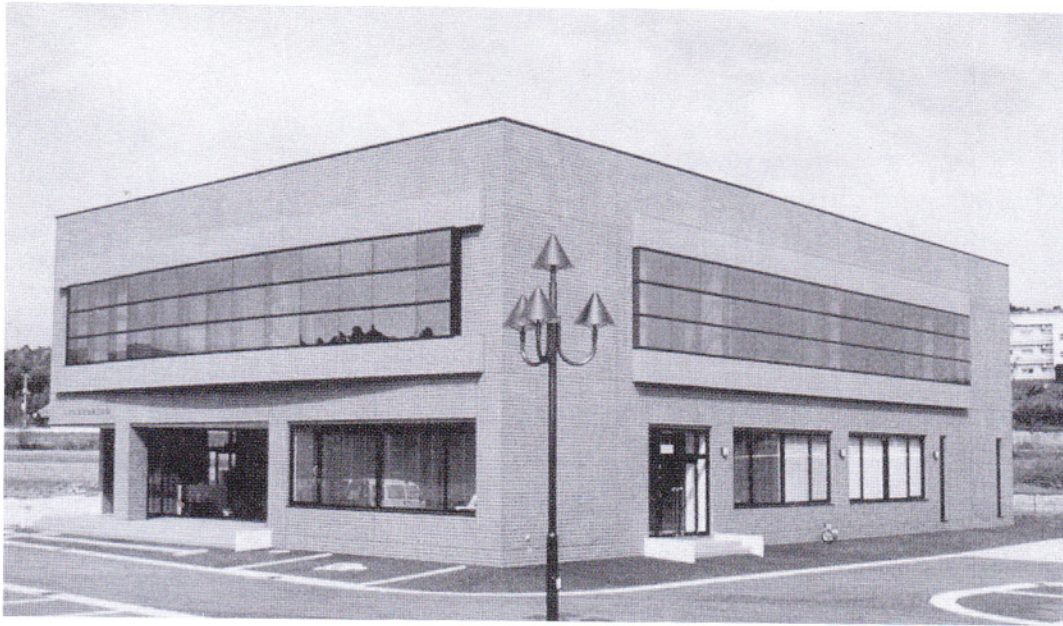


健康体割引誕生  
健康体割引(特約) (喫煙者料率・非喫煙者料率)

大同生命保険相互会社  
原町営業所  
原町市旭町4丁目91番17号  
大東京火災ビル4階  
TEL 0244-24-2646



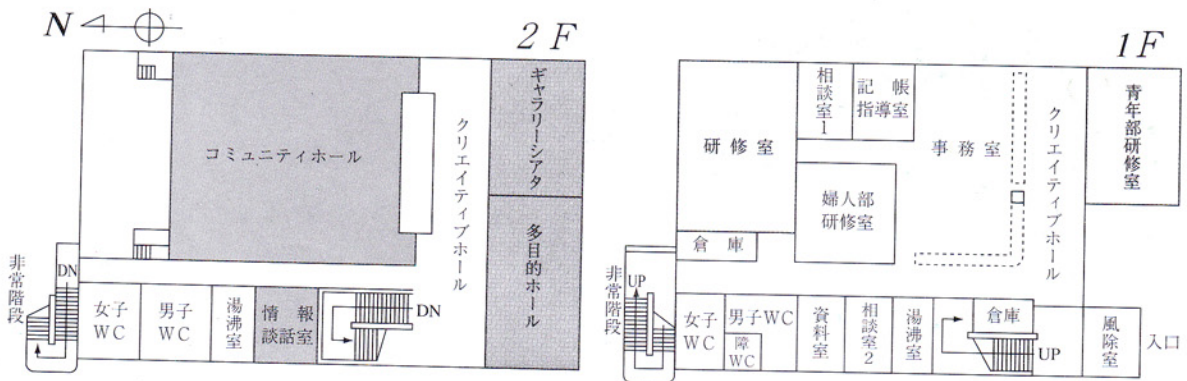
小規模事業者支援促進法基盤施設整備事業  
福島県下認定第1号



地域との豊かな共生をめざして...

# 大熊町複合型商工会館

地域の情報基盤として、未来へ発信!!



明るく活動的な  
オフィス空間

(1F)

